

仕事も遊びも全力で楽しむ5人

# 東海のカッコイイ男たち

ココでは東海エリアにて様々な分野で活躍している、誰もがカッコイイと思うような人物を紹介。  
パーソナルデータはもちろん、彼らが考えるカッコよさ、日常の中で心がけていることなどについて語ってもらった。  
男にとって必要なモノって、いったい何？ 答えはこの5人が教えてくれる。



## 01. 鈴木じゅんじさん(57歳) 経済産業副大臣 衆議院議員

JUNJI SUZUKI

### PROFILE.

1958年、瀬戸市に生まれる。瀬戸市立陶原小学校、瀬戸市立水無瀬中学校、愛知県立千種高等学校を経て、早稲田大学法学部を卒業。故松下幸之助氏の熱い呼びかけに共鳴し、松下政経塾に入塾して、政治家への道を本格的に志す。[ <http://suzukaze.net> ]

### DATA.

趣味／やきもの鑑賞、音楽、旅行、武道  
コレクションしているモノ／やきもの  
今欲しいモノ／ひとりの時間

座右の銘／誠は天の道なり。これを誠にするは人の道なり。  
尊敬している人／山岡鉄舟、勝海舟、西郷隆盛

### —— 簡単に自己紹介をお願いします

昭和33年、瀬戸市の零細な鉄工所を営む家に生まれましたが、親戚縁者に誰も政治家はおりません。早稲田大学卒業後、故松下幸之助氏の熱い呼びかけに共鳴し、松下政経塾入塾。以後、政治家への道を目指しました。平成3年に瀬戸市議会議員に当選し、2期務めた後、国政に挑戦。平成15年第43回衆議院議員選挙にて初当選、第47回衆議院議員選挙で、4期目の当選。政調副会長等

を経て、現在は経済産業副大臣も務めさせていただいております。

### —— 趣味や特技などについて教えてください。

やきものにふれている時間が一番落ち着きます。やきものとは不思議なもので、同じ土、同じ釉薬を使っても、全く同じものができることはありません。作り手の人柄が出ると言っても過言でなく、どこか人間と同じような感覚を受けます。私の生まれがやきもの産地、瀬戸市というのも、何か深い縁があるのだと感じています。特技の居合も含め、日本古来の伝統文化に強く惹かれます。

### —— 尊敬する人物はいますか？

幕末の江戸城無血開城に尽力した、山岡鉄舟、勝海舟、西郷隆盛です。特に剣、禅、書の達人としても知られる山岡鉄舟は理想像で、氏の書は自室に掲げております。

### —— どのような日本にしていきたいですか？

この国を「徳治国家」にしていきたいと思っています。個人個人の文化や徳が高くなることで、その集合体である国家の徳も高くなるという考えです。日本人の特質を活かし、日本をもっと誇り高く素晴らしい国にしていけるよう尽力していきたいです。